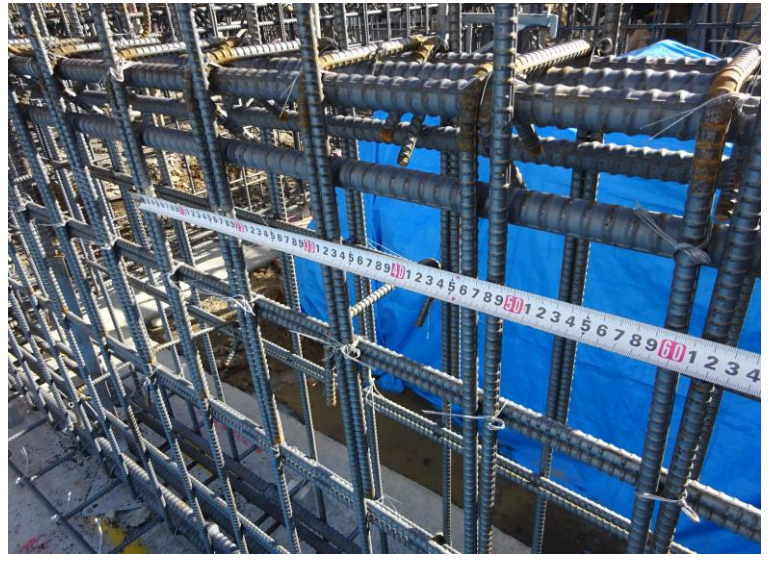
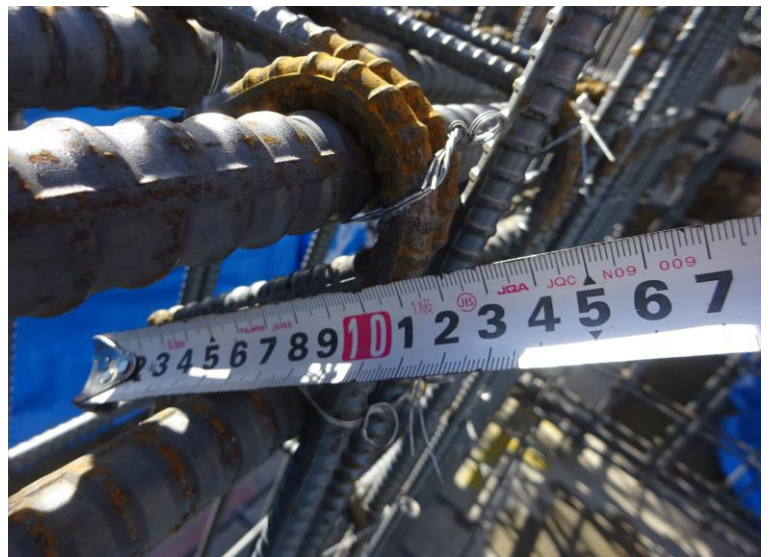


現況検査により認められる状況の記録

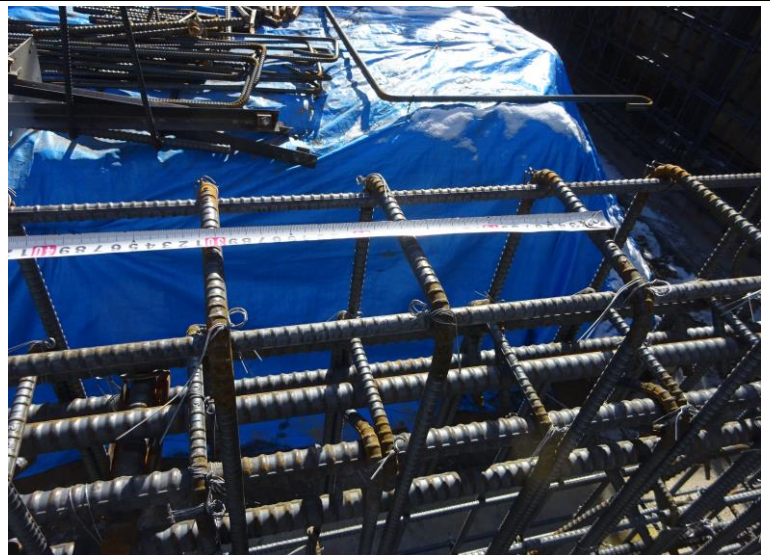
令和5年2月17日	
NO	31
場所	B X 2 通り
部位	FG 1 3 (基礎梁)
FG 1 3 の鉄筋組が計画通りであることを確認。(せん断補強筋 : D13@150)	




令和5年2月17日	
NO	32
場所	B X 2 通り
部位	FG 1 3 (基礎梁)
せん断補強筋のフック折り曲げ部の余長が適切 (135° : D13×6=78mm以上) であることを確認。	

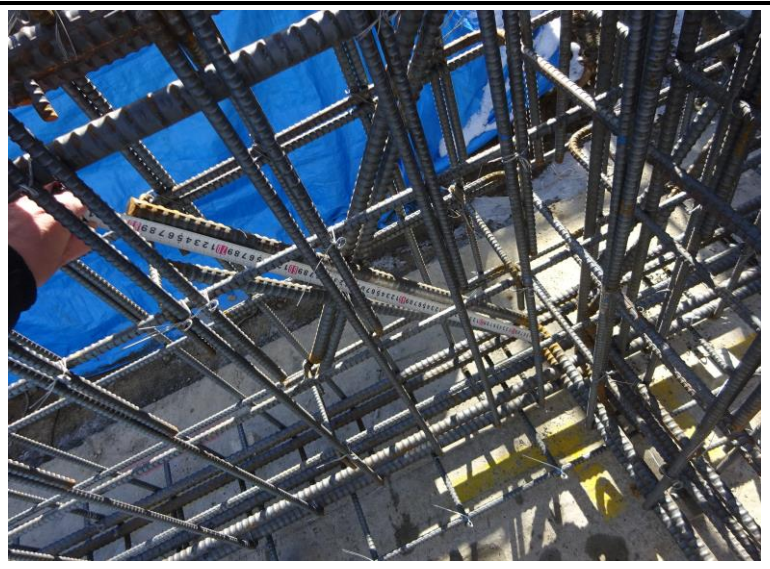



令和5年2月17日	
NO	33
場所	B X 2 通り
部位	FG 1 3 (基礎梁)
梁天端補強筋が計画通り (通し筋 : 2-D13、せん断補強筋 : D13@200以下) であることその他、定着寸法 L2 (455mm=D13×35) が確保されていることを確認。	



現況検査により認められる状況の記録

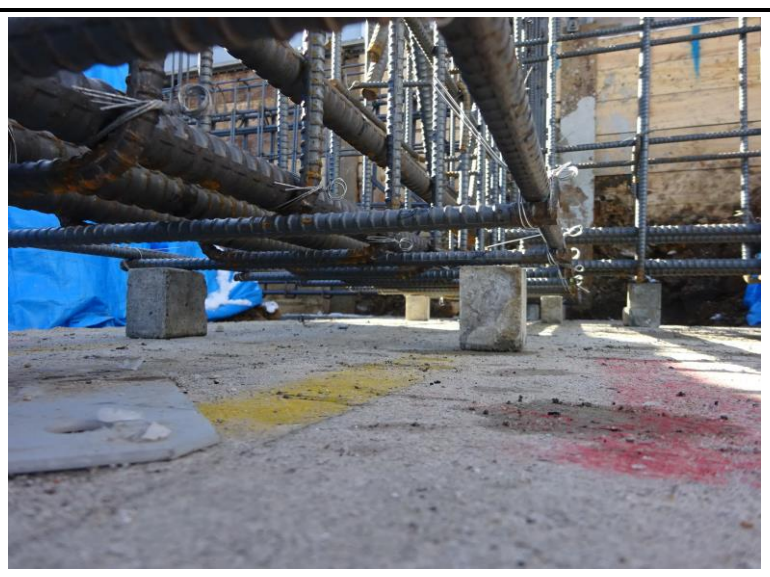
令和5年2月17日	
NO	34
場所	B X 2, B Y 2 通り
部位	基礎梁接続部
<p>B Y 2 通りの F G 1 (地中梁) が B X 2 通りの F G 1 3 (基礎梁) に適切に定着されている状況。F G 1 の主筋が必要定着長さ：L2 (D22×35=770mm以上) を確保していることを確認。</p>	
	



令和5年2月17日	
NO	35
場所	B X 2 通り
部位	F G 1 3 (基礎梁)
<p>フーチング部のベース筋 (D13@200mm) ・配力筋 (2-D13) が計画通りであることを確認。</p>	
	



令和5年2月17日	
NO	36
場所	B X 2 通り
部位	F G 1 3 (基礎梁)
<p>前回 (C D 棟の基礎配筋検査時) 指摘したようなせん断補強筋の下がりは生じていない状況であることを確認。</p>	
	



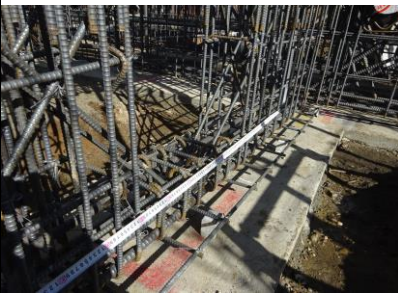
現況検査により認められる状況の記録

令和5年2月17日	
NO	37
場所	BY3通り
部位	W12 (土留め壁)
W12 (土留め壁) の配筋組が計画通りであることを確認。(D10@200:縦横共)	
	



令和5年2月17日	
NO	38
場所	BX2通り
部位	人通口部
人通口 (開口部) 左右部には、計画通り縦補強筋2/2-D13が設置されていることを確認。	
	




令和5年2月17日	
NO	39
場所	BX2通り
部位	人通口部
人通口 (開口部) 上下部には、計画通り横補強筋2-D13 (φ1400以上) が設置されていることを確認。	
	



現況検査により認められる状況の記録


令和5年2月17日	
NO	40
場所	B X 2 通り
部位	人通口部
人通口（開口部）廻りには、計画通り斜め補強筋4/2-D13が設置されていることを確認。	




令和5年2月17日	
NO	41
場所	B X 2 通り
部位	人通口部
人通口（開口部）上下部のせん断補強筋は、計画通りD13@100mmとなっていることを確認。	

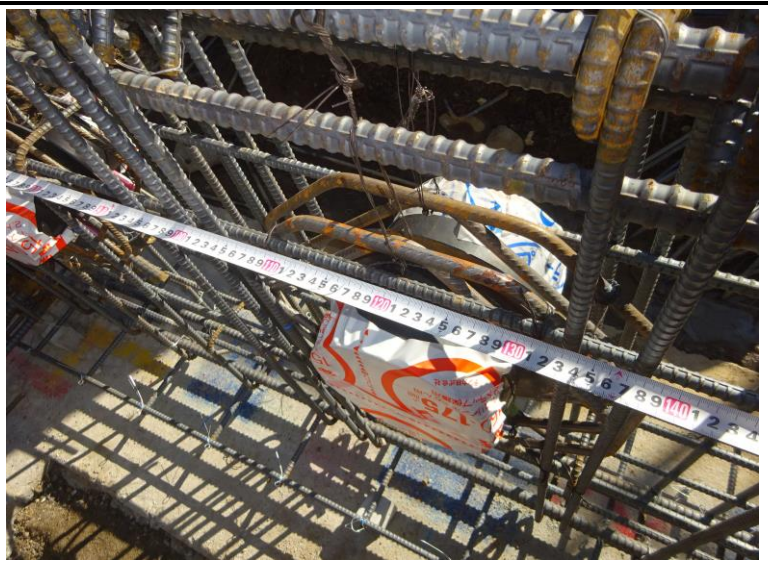



令和5年2月17日	
NO	42
場所	B X 2 通り
部位	人通口部
同上。	




現況検査により認められる状況の記録


令和5年2月17日	
NO	43
場所	B X 3 通り
部位	配管スリーブ
配管スリーブの設置位置が計画（施工図）通りであることを確認。	

令和5年2月17日	
NO	44
場所	B X 3 通り
部位	配管スリーブ
同上。	

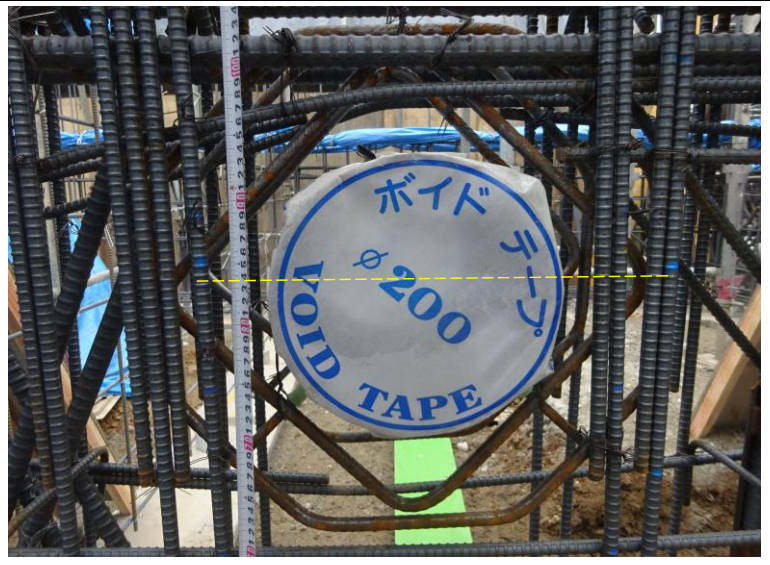



令和5年2月17日	
NO	45
場所	B X 2 通り
部位	配管スリーブ
設置されている雑排水用のスリーブ（φ200）の設置高さが計画（施工図）内容とは異なり約100mm低く設置されていることを指摘。	





現況検査により認められる状況の記録

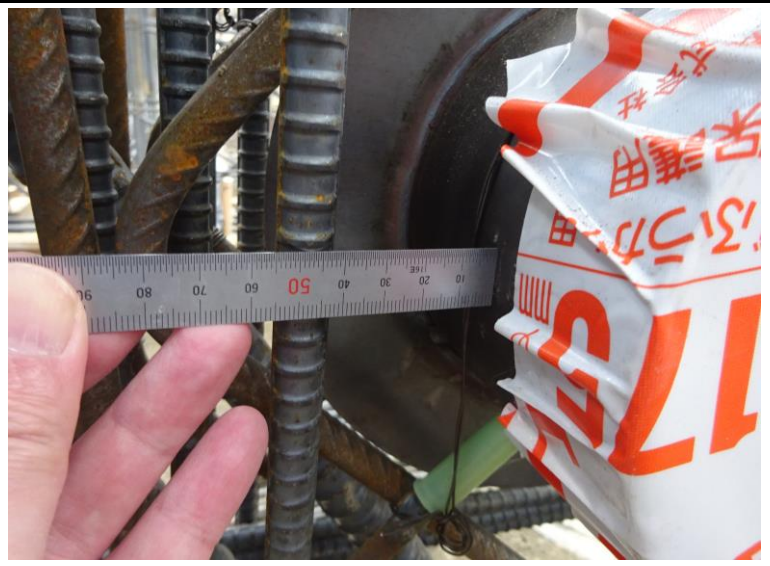
令和5年2月18日	
NO	46
場所	B X 2 通り
部位	配管スリーブ
上記指摘に対し、その場にて是正が行われたことを確認済。	

令和5年2月17日	
NO	47
場所	B Y 4 通り
部位	配管スリーブ
配管スリーブ廻りの箇所に、必要鉄筋かぶり厚さ（40mm）に不足する箇所があることを指摘。	





令和5年2月18日	
NO	48
場所	B Y 4 通り
部位	配管スリーブ
上記指摘に対し、その場にて是正が行われたことを確認済。	





現況検査により認められる状況の記録

令和5年2月17日	
NO	49
場所	B X 6 通り
部位	FG 1 3 A (基礎梁)
B X 6 ~ 1 0 通りの基礎配筋施工状況。	




令和5年2月17日	
NO	50
場所	B X 6 通り
部位	FG 1 3 A (基礎梁)
FG 1 3 A の鉄筋組が計画通りであることを確認。(上端主筋 : 3/2-D25)	




令和5年2月17日	
NO	51
場所	B X 6 通り
部位	FG 1 3 A (基礎梁)
同上。(下端主筋 : 3/2-D25)	




現況検査により認められる状況の記録

令和5年2月17日	
NO	52
場所	B X 6 通り
部位	FG 1 3 A (基礎梁)
FG 1 3 A の鉄筋組が計画通りであることを確認。(せん断補強筋：D13@100)	



令和5年2月17日	
NO	53
場所	B X 6 通り
部位	FG 1 3 A (基礎梁)
同上。	



令和5年2月17日	
NO	54
場所	B X 6 通り
部位	FG 1 3 A (基礎梁)
梁天端補強筋が計画通り(通し筋：2-D13、せん断補強筋：D13@200以下)であることその他、定着寸法L2(455mm=D13×35)が確保されていることを確認。	



現況検査により認められる状況の記録

令和5年2月17日	
NO	55
場所	B X 6 通り
部位	FG 1 3 A (基礎梁)
同上。(腹筋：2-D13@300mm以下)	



令和5年2月17日	
NO	56
場所	B X 6 通り
部位	FG 1 3 A (基礎梁)
同上。(幅止め筋：D10@1000mm)	




令和5年2月17日	
NO	57
場所	B X 6 通り
部位	FG 1 3 A (基礎梁)
フーチング部のベース筋 (D13@200mm) ・配力筋 (2-D13) が計画通りであることを確認。	



現況検査により認められる状況の記録

令和5年2月17日	
NO	58
場所	B X 6 通り
部位	FG 1 3 A (基礎梁)
フーチング部の型枠が計画通り (フーチング幅 : 600mm) に設置されていることを確認。	




令和5年2月17日	
NO	59
場所	B X 6 通り
部位	FG 1 3 A (基礎梁)
同上。(フーチング高さ : 200mm)	




令和5年2月17日	
NO	60
場所	B X 6 通り
部位	FG 1 3 A (基礎梁)
同上。フーチング側面部分の鉄筋かぶり厚さ60mm以上が確保される状況であることを確認。	